

2 / 24

先負 月

旬のもの 浅葱(あさつき)

ユリ科の植物で、日本各地に自生しているネギの仲間の野草です。ネギの仲間の中では最も細かいことから漢名では「糸葱」とも書かれます。香、辛味はネギよりも柔らかく、葉の色もネギより薄い緑色をしています。細長い葉の部分は薬味として食べ、根っこにできる小指の先ほどの小さな球根は、味噌などに付けて食べると美味しいです。この根っこにできる球根をプランターに植えておくと、簡単に自家栽培ができ、葉の部分だけを切り取るようにすれば、毎年のように緑色の葉を伸ばします。カルシウム、ビタミンC、ビタミンB1、ビタミンB2、βカロチンなどが含まれており、夏ばて、風邪予防、美容、疲労回復の効能があります

南国忌

1934（昭和9）年に亡くなった大衆作家・直木三十五の忌日。代表作の「南国太平記」から「南国忌」と呼ばれています。翌年、友人であった文藝春秋社長の菊池寛が、芥川賞とともに直木賞を創設しました。

月光仮面の日

1958（昭和33）年のこの日、ラジオ東京（現TBS）で国産テレビ映画第1号として『月光仮面』の放映がスタート。視聴率は60%を超えており、翌年7月5日まで全133話が放映されました。白黒テレビがやっと一般家庭に普及し始めた時代で、国内でカラーの放送が始まったのは約2年後のことでした。

2 / 25

仏滅 火

旬のもの 苺(いちご)

バラ科。旬は冬から春です。宝交早生、レイ紅、ダナー、四季成りイチゴ、スイートハートなど、様々な品種があり、それらを作る生産地も全国に広がっています。いちごは特にビタミンCに富み、カリウム、ブドウ糖、果糖、リンゴ酸、クエン酸なども多く含むため、美容の他、貧血、疲労回復、風邪予防などにもよいといわれています。ビタミンCの含有率は100gあたり80mgと非常に高いもので、ビタミンCの王様といわれるゆえんです。

夕刊フジ創刊記念日

1969（昭和44）年、日本初の駅売りタブロイド判夕刊紙「夕刊フジ」が創刊されたことを記念して設けられました。タブロイド判とは、新聞型の印刷物で、普通の日刊新聞紙の半分ほどの大きさの型のことで、持ちやすく、電車内でも気がねなく読みやすいと多くのサラリーマンから支持されています。

箱根用水完成の日

1670（寛文10）年、日本の土木史上における重要な意味を持つ箱根用水が完成。湖尻峠に約1,200mのトンネルを掘り、芦ノ湖の水を富士山麓の駿河の国（現静岡県）に導く用水路で、深良村（現裾野市）の名主・大庭源之丞らが中心となり、5年もの歳月をかけて完成させました。